

企業を近代化

NIOS 9.0.5: ハイブリッドおよび マルチクラウド環境に 対応したセキュアな検出、統合、制御を実現

ネットワークの稼働時間とアプリケーションの可用性を確保するには、ネットワークシステムのセキュリティ対策が欠かせません。オンプレミス、ハイブリッド、マルチクラウド環境を通じた資産の検出と可視化により、NetOps および SecOps チームの対応力が高まり、問題解決の迅速化、ネットワークの弾力性と制御性の向上につながります。こうした特性は、急速に進化し競争が激化する現在のネットワーク環境において、ビジネスを最高のパフォーマンスで継続し、収益を伸ばすうえで不可欠です。

重要なネットワークサービスのリーダーである Infoblox は、主力プラットフォーム Network Identity Operating System (NIOS) への継続的な投資を通じて、お客様に対する揺るぎない姿勢を貫いています。Infoblox は、四半世紀にわたる研究とお客様の声の反映、革新的な市場ソリューションの開発に基づき、最高水準の DNS/DHCP/IP アドレス管理 (DDI) プラットフォームの最新バージョン「NIOS 9.0.5」を発表しました。この最新かつ高度な NIOS バージョンは、ネットワークの可用性を確保し、データセンター管理の複雑さ、レガシー環境からハイブリッド/マルチクラウドへの移行、プラットフォーム統合や自動化といった課題を解決します。

NIOS 9.0.5 はシステムセキュリティを強化するとともに、ハイブリッド/マルチクラウド環境での検出機能を提供し、プラグイン統合を拡張して、導入、自動化、ROI、価値実現までの時間を改善します。さらに、管理の可視化と制御、クラウドの自動化、プラットフォーム統合を一元化することで、ネットワークの安全性、可用性、パフォーマンスを維持します。NIOS DDI は、現在から将来にわたって、商用および企業ネットワーク全体の生産性を高め、管理を簡素化し、競争優位性を実現します。

ビジネスの課題

組織はこれまで以上に高い期待と、ビジネスおよびテクノロジーの複雑さに直面しています。顧客、パートナー、スタッフは、いつ、どこから接続しても稼働率100%を期待しています。アプリケーションは、特にリモートワーカーや分散環境の拡大において生産性を確保するために、安全で、可用性が高く、性能が良く、回復力がある必要があります。コスト管理、アジリティの向上、イノベーションによるROIの向上、価値実現までの時間の短縮など、あらゆる市場の垂直分野での圧力が高まっています。

企業はネットワークチームに対し、変化するニーズに柔軟に対応し、ビジネスの展開に合わせて地理的にダイナミックに拡張可能な、信頼性と応答性に優れたネットワークの構築と維持を期待しています。多くの企業が、レガシーなデータセンターインフラストラクチャからハイブリッド/マルチクラウド環境への移行を急いでいます。この移行により、ネットワーク環境全体の状況把握能力、精度、一貫性、統合性のさらなる向上が求められるようになっていきます。ネットワークの自動化は、プロビジョニングの効率化、ワークロードの簡素化、コスト削減、非効率なプロセスやエラーの排除を実現し、人的リソースをより戦略的で価値の高い業務へ振り向けるために不可欠です。ネットワークは、オーバーヘッドを抑えつつ、イノベーションと新たなサービスの迅速な展開を可能にしなければなりません。BYOD、モビリティ、IoT エンドポイントの増加や、複雑なマルウェア、ランサムウェア、データ流出といったリスクの高まりを踏まえ、インフラストラクチャの最適化とデータの保護が求められます。管理すべき要素は非常に多く、こうした課題は今後さらに増えていく一方です。

ご安心ください。Infoblox は、どのような状況においてもお客様を支援します。NIOS 9.0.5 は、大企業、サービスプロバイダー、商業組織に対し、ハイブリッドおよびマルチクラウドプラットフォーム全体で生産性を高め、管理を簡素化する、市場をリードする重要なネットワークおよび付加価値ソリューションを提供します。他のネットワーク企業とは異なり、Infoblox は 20 年以上にわたる統合 DDI の実績を活かし、エンタープライズグレードの信頼性、弾力性、一貫性を実現するために、可視性、自動化、制御を統合する革新を行っています。拡張されたクラウド機能、顧客主導の機能強化、広範な統合により、複雑さを軽減し、ROI と効率性を高め、時間とコストを節約できます。堅牢な API はイノベーションを加速し、価値実現までの時間を短縮するとともに、最も必要とされる場所でワークロードを拡張することで俊敏性を実現します。NIOS は現在と将来にわたって、ハイブリッドおよびマルチクラウドエンタープライズ全体で可用性を確保し、リスクを軽減し、イノベーションと生産性を推進します。

NIOS 9.0.5 ソリューションのメリット

マルチクラウドの同期、保護、統合によって稼働時間とネットワークの弾力性を実現

- **Azure パブリッククラウド向け NIOS Virtual Advanced DNS Protection (vADP) がネットワークの稼働時間を確保**

Dyn 社などに対する DDoS 攻撃から分かるように、企業はコストのかかる業務中断を最小限に抑えるために、エンタープライズ DNS ベースの攻撃から防御する必要があります。NIOS 9.0.5 は、Azure パブリッククラウド向けに vADP を追加し、ポリシーメトリック、NXDOMAIN、DNS ハイジャック、その他のエクスプロイトを含む最も広範な DNS 攻撃を検出・軽減します。これにより、管理者は DNS の整合性を維持し、稼働時間を向上させ、オンプレミス環境からパブリッククラウド環境へと外部 DNS 保護を拡張することができます。

- **NIOS Sync with Google Cloud Platform (GCP) Cloud-Native DNS が機能とユーザー体験を向上**

NIOS 9.0.5 では、管理者が GCP Cloud-Native DNS アプリケーションに合わせて Infoblox オブジェクトとユーザーインターフェースの読み取り同期を設定できます。この機能は、現在の Azure および Amazon Route 53 の機能と整合し、ユーザー体験とクラウドプラットフォーム間の一貫性を改善します。

- **GCP 上の VMware をサポートする NIOS の Google Cloud VMware Engine (GCVE) が柔軟性とユーザー体験を向上**

NIOS 9.0.5 は Google Cloud VMware Engine (GCVE) を追加し、アプリケーションを再設計することなく、オンプレミスの VMware/vSphere/ESXi ワークロードを GCP にスムーズに移行・管理できるようにします。管理者は、ESXi ハイパーバイザー、vCenter、vSphere、NSX-T ネットワーク、Hybrid Cloud Extension (HCX) などの標準的な VMware ツール、プロセス、アプリケーションを引き続き使用でき、効率性と制御性を向上させます。

より強力なDNS、DHCP、IPAM (DDI) ネットワークサービス

- **NIOS Threat Insight が脅威防御とネットワークの稼働時間を向上**

NIOS 9.0.5 は、Threat Insight のアルゴリズムをアップグレードして脅威検出と弾力性を向上させ、機械学習 (ML) による脅威アルゴリズムを強化します。さらに、NIOS を Threat Insight の最新検出技術と同期させ、誤検出を削減し、ネットワークの混乱を軽減するとともに、データ流出処理能力を強化し、システムセキュリティを向上させます。

- **外部 Syslog サーバー向けホスト名/完全修飾ドメイン名 (FQDN) TCP 証明書によるシステムセキュリティの強化**

NIOS 9.0.5 は、ホスト名/FQDN TCP 証明書を介して可視性とセキュリティを強化し、外部 Syslog サーバーに既存の Secure Socket Layer (SSL) 証明書を利用可能にすることでコストを削減し、柔軟性を向上させます。

拡張 DDI 付加価値ソリューション (VAS)

- **Network Insight による Virtual Extensible LAN (VXLAN) のディスカバリーとスイッチポート制御がスケーラブルな可視性と管理を実現**

NIOS 9.0.5 では、Network Insight により Virtual Extensible LAN (VXLAN) および VXLAN ID の検出に加え、物理スイッチポートと仮想スイッチポートの関連付けが可能になります。この機能により、最大 1,600 万の論理ネットワークを持つ大規模な仮想化クラウド環境でも、管理者がスケーラビリティや管理の課題を効果的に解決できます。

- **Network Insight による Silver Peak (HPE Aruba) ソフトウェア定義型広域ネットワーク (SD-WAN) サポートが可視性とユーザー体験を向上**

NIOS 9.0.5 では、Infoblox アプリケーションプログラミングインターフェース (API) と Silver Peak (HPE Aruba) SD-WAN エンジンを活用して、リモートネットワーク資産の Network Insight によるディスカバリーを拡張し、可視性、ユーザー体験、制御性を向上させます。

- **NIOS DNS Traffic Control (DTC) の GUI パフォーマンス向上により、処理速度とユーザー体験が改善**

NIOS 9.0.5 は、グラフィカルユーザーインターフェース (GUI) のパフォーマンスを大幅に向上させ、画面応答時間を短縮することで、大規模な導入環境における生産性とユーザー体験を改善します。

拡張された DDI 統合とプラグイン

- **Terraform IPAM プラグインが自動化とユーザー体験を向上**

Infoblox の最新の Terraform IP アドレス管理 (IPAM) プラグインは、リソース効率、自動化、制御性を向上させます。このプラグインは、Terraform (v0.14 から v1.8.1) および Go 言語 (v1.17 から v1.21) をアップグレードし、Web API (WAPI) 呼び出しでオブジェクト ID を取得する際の手動ステップを排除します。さらに、レガシー DNS プラットフォームから NIOS への移行を自動化し、オーソリティブ DNS や条件付きフォワーダーゾーンの作成も可能です。また、シンプルなコマンドや Go モジュールを使用してオブジェクトをシームレスに収集できるブロックインポート機能も搭載しており、ハイブリッド/マルチクラウドネットワークにおける効率向上、複雑さの簡素化、制御の強化を実現します。

- **Windows 2022 向け NIOS の Hyper-V サポートにより運用の一貫性を拡張**

Microsoft 2022 を使用する組織向けに、NIOS 9.0.5 は厳格な互換性検証およびテストに基づいた Hyper-V サポートを提供し、一貫したユーザー体験、信頼性、安心感、中断のないビジネス運用を保証します。

- **Red Hat Enterprise Linux (RHEL) v9.3 に対する NIOS サポートにより、ワークロードの継続性を確保**

Red Hat による RHEL 7.x のサポート終了に対応するため、NIOS 9.0.5 を導入することで、RHEL v9.3 によって提供される継続的な運用、互換性、機能強化を実現します。このアップデートは、RHEL v9.3 の最新バージョンとの互換性検証とテストに基づき、一貫したユーザー体験、信頼性、安心感を提供します。

- **VMware vSphere ESXi8.0u2 向け NIOS により、セキュアなワークロードの一貫性を実現**

NIOS 9.0.5 は、VMware vSphere ESXi8.0u2 において NIOS の検証済みの同時実行サポートを提供し、パフォーマンス、効率性、イノベーションを向上させます。この vSphere のリリースでは、仮想マシンごとの GPU (グラフィックス処理ユニット) リソースが増加し、処理速度の向上、ハイブリッドクラウドサービスの統合、メンテナンス時間の短縮が可能になります。

詳細情報、ユースケースに応じたソリューションのデモ、または NIOS DDI 製品のトライアルを開始するには、[NIOS](#) の Infoblox.com ページをご覧ください。ご希望のパートナーまたはアカウントチームにお問い合わせください。



Infobloxはネットワークとセキュリティを統合して、これまでにないパフォーマンスと保護を提供します。Fortune 100企業や新興企業から高く信頼され、ネットワークが誰に、そして何に接続されているのかをリアルタイムで可視化し制御することで、組織は迅速に稼働でき、脅威を早期に検知・対処できます。

Infoblox株式会社
〒107-0062 東京都港区南青山2-26-37
VORT外苑前13F

03-5772-7211
www.infoblox.com